

1. 第6回にじの会総会開催

平成 22 年 10 月 31 日、山形県立保健医療大学にて総会が開催されました。参加してくださった会員のみなさま、ありがとうございました。

2. 第8回山形県立保健医療大学同窓会代議員会報告

平成 22 年 8 月 20 日、山形県立保健医療大学同窓会代議員会が行われ、にじの会から多数の役員が参加し、下記について報告および承認されました。

・大学同窓会活動の経過

- ① 大学・大学院入学者、および保護者に対する同窓会の趣旨説明・会費納入のお願い
- ② 会員加入状況および会費納入方法（口座振込・直接払い）について
- ③ 式典における電報の掲示、④ 式典・謝恩会への大学同窓会および各分会の会長による出席
- ⑤ 卒業生・修了生への卒業記念品贈呈
- ⑥ 大学同窓会および各学科同窓会ホームページの開設など。

3. 第6回総会記念薄井坦子先生特別講演会開催

にじの会総会に引き続き、看護教育ならびにナイチンゲール研究の第一人者、宮崎県立看護大学学長薄井坦子先生を講師に招き、「ナイチンゲール看護論の継承と発展」というテーマで総会記念特別講演会が行われました。講演会には、あの『科学的看護論』の著者である薄井先生を一目見ようと、会員をはじめ県内全域から多数の看護職者や看護学生の参加があり、薄井先生の身振り手振りを交えた楽しくも看護への熱意あふれるお話に熱心に聞き入っていました。（写真：講演中の薄井坦子先生）

講演内容は、実践の現場で起きている



さまざまな看護の問題を、理論に基づき、看護職自らが自分のアタマで思考し、何が問題の本質か判断し解決することの重要性という看護の質を向

上させるためのお話でした。ナイチンゲールの理論の中に看護の本質を見つけたといういきさつから始まり、日本医師会勤務時代の日本医師会会長との「看護とは？」のやりとり、患者を見るとはどういうことかなど、実際の事例を使いながらわかりやすく話してくださいました。

講演後は、多くの参加者から「また薄井先生のお話を聴きたい」との声が聞かれ、薄井先生の人気の高さがうかがえました。また、薄井先生は、再度本学での講演会を自ら希望され、平成 23 年度にじの会主催で特別講演会を開催することが決定しました。

4. 上柳祭（大学祭）への参加

平成 22 年 6 月 19～20 日に行われた上柳祭において、にじの会の PR 活動を行いました。具体的には、「学院歌」CD 演奏および販売、「創立四十年誌」などの展示をいたしました。2 日間で、学院、医療短大、医療大学卒業生を含む多くの方々が足を止め、展示物に興味をもってくださいました。なかでも、懐かしい学院歌が聞こえ引き寄せられたと学院の卒業生が尋ねてきてくれたことはなにより嬉しいことでした。学院時代の話に花が咲いたことはいまでもありません。



～編集後記～

薄井先生の講演をお聴きし、にじの会の一員として山形県の看護の発展を支えてきた誇りをもち続けると同時に、専門職としての自分をどう高めていくか、自分に常に問いをかけることを忘れないようにしていかなければと思いました。来年のにじの会主催薄井先生特別講演会は 8 月頃の予定ですので、楽しみにお待ち下さい。

講演会に関するお問い合わせは、
にじの会事務局 TEL: 023-686-6617 片桐まで